

同時発表：国土交通省港湾局、石川県



令和4年3月7日
北陸地方整備局
港湾空港部
金沢港湾・空港整備事務所

「みなとオアシス金沢港」を登録します ～クルーズターミナルと港町の歴史文化を活かした賑わいづくり～

国土交通省港湾局は、令和4年3月9日に「みなとオアシス金沢港」(石川県金沢市)を港の賑わい拠点となる「みなとオアシス」として登録します。

代表施設である「金沢港クルーズターミナル」等において、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われ、地域住民の交流促進や地域の魅力の向上につながることを期待されます。

○「みなとオアシス」とは、「みなと」を核としたまちづくりを促進するため、住民参加による地域振興の取組が継続的に行われる施設を国土交通省港湾局長が登録するものです。

○「みなとオアシス金沢港」の登録により「みなとオアシス」は全国 153 箇所になります。

○3月9日(水)に国土交通省から設置者・運営者に対して「みなとオアシス金沢港」の登録証を手交する予定です。(取材をご希望の方は別紙1を参照の上、別紙2よりお申し込みをお願いいたします。)

「みなとオアシス金沢港」のポイント!!

- ★代表施設「金沢港クルーズターミナル」にはクルーズ旅客を盛大に迎える CIQ エリアや展望デッキのほか、金沢港を一望できるレストラン、国内最大級のクルーズ船操船シミュレーターなども併設。コンサートや体験等のイベントが開催されるとともに、多くのキッチンカーも集まります。
- ★毎日、日没から金沢港内を取り囲むようにライトアップが行われ、加賀五彩をイメージしたライトが色や模様をかえ、幻想的な夜間景観を演出しており、無量寺ふ頭では夜でも散策を楽しめます。
- ★構成施設の「金沢港いきいき魚市」は金沢市近郊の港で水揚げされた旬な魚介が揃う魚市場で、11月のカニ漁解禁後には、全国から「加能ガニ」、「香箱ガニ」を求める人で賑わいます。



クルーズ旅客歓迎イベント(クルーズ船寄港時)及びバイサイドコンサート



金沢港ライトアップ(毎日)



カニカニまつり(11月)

※「みなとオアシス」の関連情報については、下記 URL からご覧いただけます。

・国土交通省港湾局 HP : https://www.mlit.go.jp/kowan/kowan_tk1_000001.html

・一般財団法人ウォーターフロント協会 HP : <https://www.waterfront.or.jp/oasisu/about.html>

同時発表記者クラブ
石川県政記者クラブ
専門紙

<問い合わせ先>

(みなとオアシスについて) 国土交通省 北陸地方整備局 港湾空港部 クルーズ振興・港湾物流企画室
担当：田邊、佐藤 TEL 025-370-6706 FAX 025-280-8783

(登録証の手交について) 国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 企画調整課
担当：南 TEL 076-267-2241 FAX 076-267-9019

○登録証の手交について

以下の日時に、「みなとオアシス金沢港」の登録証の手交を行います。

当日は国土交通省北陸地方整備局杉野次長から設置者・運営者の代表として、(一社)金沢港振興協会の安宅会長に手交する予定です。

取材をご希望の方は下記の取材要領を参照の上、別紙2より3月8日(火)15時00分までにお申し込みをお願いいたします。

日時:令和4年3月9日(水) 14時30分 ~ 15時00分

場所:金沢港クルーズターミナル 2階 セミナールーム

○取材要領

1. 事前申し込みについて

当日取材を希望される方は、下記(2)の必要事項を直接メールに記載もしくは、別紙2「取材申込書」に記入の上、下記メールアドレスあてにお申し込み下さい。

(1) 申込期日は厳守をお願いします。(3月8日(火)15時00分必着)

- ・ 申込メールアドレス: pa.hrr-kanazawa_kikaku@gxb.mlit.go.jp



←QRコードを読み込むとメールが立ち上がります。

- ・ 担当 :国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 企画調整課 南
(TEL:076-267-2241)

※ 申込期日に間に合わない場合は、取材が出来ない場合があります。

(2) 別紙取材申込書に以下の事項を記載して下さい。

- ・ 所属クラブ名
- ・ 会社名及び部署名
- ・ 取材者の役職・氏名(取材者全員の役職・氏名を記載願います。)
- ・ 連絡先(代表者1名で可)

2. 取材時の留意事項について

(1) 受付場所

- ・ 受付場所 :金沢港クルーズターミナル 2階 セミナールーム
- ・ 受付時間 : 14時00分 ~

(2) 注意事項

- ・取材中は身分証明書、自社腕章を必ず着用し、係員の指示に従って下さい。
- ・新型コロナウイルス感染拡大防止の観点から、マスクをご着用頂くようお願いいたします。
また、風邪のような症状がある場合には来場をお控え頂きますよう、併せてお願い申し上げます。

取材申込書

取材を希望する場合は、この様式により、下記連絡先までメールでお申し込み下さい。

- ・ 申込メールアドレス: pa.hrr-kanazawa_kikaku@gxb.mlit.go.jp



←QRコードを読み込むとメールが立ち上がります。

- ・ 担当 : 国土交通省 北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 企画調整課 南
(TEL:076-267-2241)

申込み締切は 3月8日(火)15時00分必着。

所属クラブ(所属するクラブに○をつけて下さい)	
・石川県政記者クラブ	・専門紙
会社名及び部署名	
取材者 役職・氏名(全員の役職・氏名を記載願います。)	
①(代表者) _____	
② _____	
③ _____	
連絡先(代表者の連絡先)	

上記のとおり、取材を申し込みます。

北陸地方整備局 金沢港湾・空港整備事務所 あて

登録数 **153**箇所
(令和4年3月9日予定)



石川県金沢港大野からくり記念館

大野お台場公園

石川県銭屋五兵衛記念館

金沢港いきいき魚市

無量寺ふ頭

【代表施設】
金沢港クルーズターミナル

：みなとオアシス代表施設
：みなとオアシス構成施設

港フェスタ金沢



金沢港クルーズターミナル

「金沢港クルーズターミナル」は、クルーズ船寄港時にはYOSAKOIソーラン等の盛大な送迎イベントや巨大なクルーズ船を一目見ようと大勢の観客で賑わいます。また、クルーズ船の操船体験ができるシミュレーターや金沢港を一望できるレストラン、屋根付きの展望デッキが併設されており、クルーズ船が寄港しない日も、多種多様のイベントや毎日の金沢港のライトアップにより、石川県内でも代表的な賑わいの拠点となっています。

クルーズターミナル全景



金沢港クルーズターミナル完成後、初のクルーズ船「飛鳥Ⅱ」寄港時には約1万人の観客が来場（令和3年4月2日）

1F CIQエリア



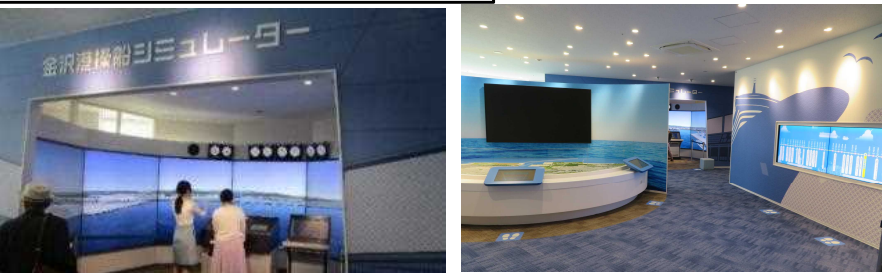
4,000人のクルーズ旅客のCIQ手続きを2時間で終わることができ、冬期はフットサルなどのジュニアスポーツやイベントも開催できます。

1F 待合ロビー



九谷焼、加賀友禅、輪島塗、山中漆器、金沢漆器などの伝統工芸で飾られたシンボルモニュメントがクルーズ旅客を迎えます。

2F まなび体験ルーム



2階には船員になった気分で行ける金沢港入港の疑似体験できる国内最大級の操船シミュレーターや港周辺のジオラマ、学習コーナーが備えられ、子供から大人まで楽しむことができます。

2F レストラン



どの席からも海が一望できるシーサイドレストラン。県の特産品を活用したものや魚介類に特化したメニューを楽しめます。

2F 展望デッキ



港を一望できる屋根付きの展望デッキは、クルーズ送迎、夜景観賞のほか、運動会やマルシェなどにも活用されています。

無量寺ふ頭

クルーズ船寄港時の歓送迎イベントが行われるほか、イベントにあわせて、フルーツサンドやハンバーガーなどおしゃれで美味しいキッチンカーが集まります。



ドローン鑑賞イベント（写真左）YOSAKOIソーラン演舞（写真右）など様々なイベントが開催されています。

金沢港いきいき魚市

金沢港や近港で水揚げされたばかりの鮮魚や、出来たての一夜干し等を漁師や仲卸業者が直接販売しており、お手頃な値段で石川県の海の幸を楽しむことができます。土・日曜日には行列ができるほどの人気です。



旬の魚介（加能ガニ、香箱ガニ、ノドグロ、岩ガキ、寒ブリ、甘エビなど）や厳選された地物の魚を中心に購入することができます。



新鮮な魚介類をその場で食べることができるイトインコーナーもあります。
※提供メニューは仕入れ状況により内容が変わることがあります。

大野お台場公園

江戸末期に海防のために造られたお台場の跡地を利用した公園です。公園の中央部には、北前船をイメージしたステージが設置され、公園のシンボルとなっています。また、公園内には遊具や芝生の広場があり、金沢港に入出港する船を見ながらピクニックもでき、憩いの場として利用されています。



北前船をイメージしたステージではイベントなどでも活用されております。



金沢港に入港する貨物船、クルーズ船などが見れるほか、釣り護岸も近くにあります。

石川県金沢港大野からくり記念館

金沢市大野町に住み活躍した幕末の科学技術者・からくり師 大野弁吉の業績を紹介するとともに、からくりの品々の展示、からくり人形の実演を楽しむことができます。



からくり人形はクルーズ船寄港時に旅客へのおもてなしにも使われており、外国人観光客から好評です。

石川県銭屋五兵衛記念館

日本海を舞台に北前船を使い江戸時代末期を劇的に駆け抜け、「海の豪商」と称された、銭屋五兵衛の生い立ちから全盛期を経て晩年に至るまでの波乱に満ちた生涯を追体験できます。



北前船交易で活躍した銭屋五兵衛の波瀾万丈な生涯をシアターや北前船実物大1/4の模型などで学ぶことができます。

クルーズ船歓送迎イベント

クルーズ船寄港時の歓送迎式では加賀友禅大使によるお出迎えやYOSAKOIソーランによるお見送りを披露するなど、様々なイベントでクルーズ旅客だけでなく、クルーズ船を見送りに集まった地元住民も楽しめるイベントです。



1F CIQエリアでの加賀友禅大使によるお出迎え



2F展望デッキでYOSAKOIソーランによるクルーズ船のお見送り。

ベイサイドコンサート、物産展等

ピアノ、バイオリンなどの楽器演奏やコーラスなどのコンサートが開催されているほか、物産展など多種、多様なイベントが開催され、各地から大勢の方が訪れます。



日本海を背景に毎回違う演奏家が出演



全国各地からのアンテナショップ等が集まり、特産品を販売。

金沢港ライトアップ

金沢港クルーズターミナルやガントリークレーンなど金沢港内を取り囲むように約3キロにわたりライトアップが行われています。毎日、日没から9時まで点灯。



日本海の白波をイメージした屋根がライトアップにより一層、波の形が際立ちます。



ライトは加賀五彩をイメージした「臙脂、藍、黄土、草、古代紫」の5色が5分間隔で切り替わり、港全体でおもてなし空間を創出しています。

港フェスタ金沢

毎年7月に開催される金沢港を代表するイベントであり、港周辺施設を巡る見学バスツアーや海上自衛隊護衛艦の艦内見学や海上保安庁巡視艇の体験航海など、大人から子供まで楽しめる人気なイベントです。



海上自衛隊の護衛艦の艦内見学



消波ブロックでお絵かき体験



コンテナの荷役をおこなう
ガントリークレーンを間近で見学

かなざわ総合市場セリ見学ツアー

かなざわ総合市場では、活気あるセリや鮮度を保つ氷点下の世界など、非日常の世界を間近で体験できます。

※開催時期、見学内容は以下のHPより要確認。



スルメイカのセリ見学



市場や水産物に関するお話



冷凍施設で-30℃の世界を体験

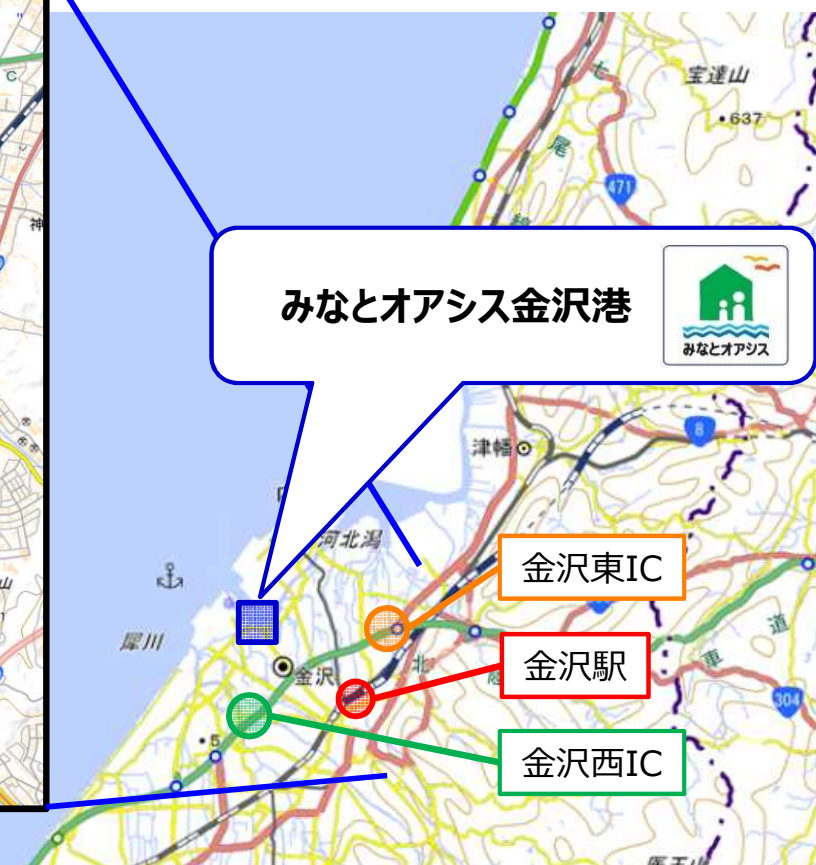
【県漁協HP：<http://www.ikgyoren.jf-net.ne.jp/tour/>】

カニカニまつり

石川県のカニ漁解禁後の11月に金沢港のいきいき魚市では「加能ガニ」、「香箱ガニ」の特売、特製カニ汁の限定販売などが行われ、カニのシーズン到来を待ち望んでいた大勢の方が訪れます。カニの重さクイズも訪れた家族連れなどで盛り上がります。



「みなとオアシス金沢港」へのアクセス



【交通・アクセス】

(車)

- ・金沢西IC → (約15分) → 金沢港クルーズターミナル
- ・金沢東IC → (約20分) → 金沢港クルーズターミナル
- ・金沢駅 金沢港口 (西口) → (約20分) → 金沢港クルーズターミナル

(バス)

- ・金沢駅 金沢港口 (西口) → (約30分) → 金沢港クルーズターミナル

(鉄道)

- ・JR東京駅 → 北陸新幹線かがやき (約2時間30分) → 金沢駅 → バス・タクシー等 (約30分) → 金沢港クルーズターミナル
- ・JR大阪駅 → JRサンダーバード (約2時間40分) → 金沢駅 → バス・タクシー等 (約30分) → 金沢港クルーズターミナル